

兵庫教育大学のミッション

—「教育子午線※」からの発信

兵庫教育大学は、教員の資質能力の向上と学校教育の改善を求める社会的要請に応えるために、次の使命を遂行します。

▶1 「現職教員に対する高度な専門性と実践的指導力の育成」

現職教員に対し、教育現場の課題を踏まえた学びの場を提供することにより、専門職として高度な専門性と実践的指導力を育成します。

▶2 「実践力に優れた新人教員の養成」

豊かな教育環境を生かして、実践力と人間性に優れた新人教員を養成します。また、教育大学の特性を生かして、学校教育分野の心理専門職を養成します。

▶3 「教育実践学の推進」

学校教育に関する理論と実践を融合した研究(「教育実践学」)を推進し、優れた研究者を養成します。

▶4 「教師教育の先導的モデルの構築」

国内外の学校教育の課題やニーズを不断に捉え、新しいカリキュラムや教育方法を主体的に改善・開発することにより、教員養成・研修の先導的モデルとなります。

▶5 「教育研究成果の国内外への発信」

教育と研究の成果を地域や広く国内外に発信し、学校の教育活動に生かします。

※教育子午線とは…兵庫教育大学が日本中央標準時子午線をまたぐキャンパスを有することから、我が国の教師教育の中心的存在として先導的な教育研究に関わる取組を行っていることを象徴するものとして名づけたものです。

兵庫教育大学のビジョン

兵庫教育大学は、次のような大学を目指します。

「教師教育のトップランナー」

高い専門性と確かな実践力を備えた教員を養成するとともに、先導的な教育研究を推進して、教師教育の実践と研究における全国拠点(ナショナルセンター)並びに地域拠点(リージョナルセンター)となります。

「学生の持てる力を最大限に引き出す大学」

質の高い教育内容と充実した学習環境を提供して、学生一人ひとりがその可能性を最大限に伸ばし、高い達成感と満足感を得られる大学となります。

「成長し続ける大学」

時代に即応する教育研究と大学運営を効果的に遂行できる環境を整備して、教職員の帰属意識を高め、成長し続ける大学となります。

President Message

■学長からのメッセージ

大学概要は、大学の基本データだけでなく、どのような人材を育てて社会に送り出すのか、そのためにどのような制度を設け施策を行っているのか、そして実際に成果はどうかをステークホルダーだけでなく、一般の学外者に対してもわかりやすく示したものである必要があります。兵庫教育大学では、そのような視点から、大学概要に掲載する内容や表示方法を精査し、わかりやすさを基本にして編集いたしました。

本学は、学校現場の現職教員の研修研鑽と新人教員養成を両輪とした極めてミッションの明らかな大学です。1978年の創立当時から、学校現場に内在する今日的課題の解明に資する教育研究活動を展開し、教育委員会等と大学との密接な連携協力を図るという、現在でもそのまま通用する課題を長年背負いつつ、常に国の施策や時代に対応した教育を展開しています。実際、多くの優秀な卒業生・修了生が日本全国の学校・教育現場で活躍しています。また、研究面においては教育実践学の構築を目指し、連合学校教育学研究科を1996年に設置し、博士(学校教育学)を授与しています。さらにグローバル時代に対応して、海外協定大学とさまざまな交流事業を行っています。このように本学は全国の教員養成系大学の中でも誇るべき地位を確保しており、これからも「教師教育のトップランナー」として、わが国の教員養成、教育政策等を牽引する大学として貢献いたします。

兵庫教育大学 学長

福田 光完

FUKUDA MITSUHIRO

